



テーマ「ESD／SDGsで実現する深い学び」

ESD研修交流会

(兼：日本ESD学会第1回四国地方研究会)

日時・場所

令和2年（2020年）

1月25日（土）

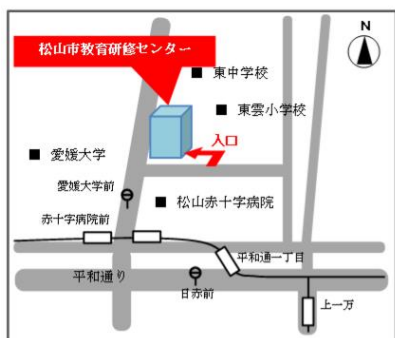
12：45～17：00

（受付12：00～）

松山市教育研修センター

事務所【大講義室】

（松山市文京町2-1）



2020年度から順次全面実施される学習指導要領。その基盤となる理念として示されたのは「持続可能な社会の創り手」の育成。その実現のために大きな役割を担うのはESD／SDGsです。

ESDってどんな学び？何をすればいいの？そもそもESDって？SDGsって？

そんな素朴な疑問もすっきり解決！この機会をお見逃しなく！

ESD/SDGsに関心のある方なら
どなたでも参加できます！

プログラムの詳細、申込み先・
問合せ先は裏面をご覧ください！

主 催：日本ESD学会、日本ESD学会四国地方研究会実行委員会
愛媛大学教職大学院、愛大・ESDラボ

共 催：愛媛大学教育学部、松山市教育委員会

後 援：愛媛大学、愛媛県教育委員会、
四国中央市教育委員会、新居浜市教育委員会、西条市教育委員会、
今治市教育委員会、上島町教育委員会、東温市教育委員会、
砥部町教育委員会、久万高原町教育委員会、松前町教育委員会、
伊予市教育委員会、内子町教育委員会、八幡浜市教育委員会、
大洲市教育委員会、伊方町教育委員会、西予市教育委員会、
宇和島市教育委員会、鬼北町教育委員会、松野町教育委員会、
愛南町教育委員会、
ESD活動支援センター、四国地方ESD活動支援センター

ESD研修交流会（兼日本ESD学会第1回四国地方研究会） プログラム

第1部

基調講演 13:00～14:00

講師：聖心女子大学 現代教養学部教育学科・教授
グローバル共生研究所・副所長

永田佳之氏

【演題（仮）】「ESDとは何か：2030年に向けた教育と
学びの方向性とエッセンス」

専門は持続可能な開発のための教育（ESD）、国際理解教育、教育社会学。

ユネスコ本部「ユネスコ／日本ESD賞」国際選考委員会委員も長年勤められ、11月パリで開かれるユネスコ総会のESD関連の打合せにも出席されています。

最新・世界最先端のESDの情報が聞けるまたとないチャンス。

それだけでなく、実践に役立つ理論やアプローチ、または国内外の実践を幅広く紹介していただけることになっています！

第2部

実践報告＆ディスカッション 14:10～15:20

【テーマ】「学校教育でESD/SDGsによる深い学びを実現するには？ ～四国地区（愛媛）での取組をもとに～」

司会：鳴門教育大学客員教授 近森 憲助 氏
大学・学校（自治体）・NPOからの実践報告とフロアを交えての協議

四国・愛媛の学校教育で先進的に取り組まれているESD/SDGsの紹介。深い学びを創り出すヒントが満載です。

第3部

分科会 15:30～16:50

幅広く、多彩なテーマでESD/SDGsに迫ります。みんなで「持続可能な社会・世界」について語り合い、考えましょう！（分科会の内容は予定です。）

①「ESD/SDGsの学びは、学習者・指導者・支援者をどう変容・成長させるのか？」

☆NPO・学校関係者らによる取組紹介及びワークショップなど

②「ユース（若者）から発信するESD/SDGsの多様で深い学び」

☆大学（院）生・県内高校生・学校教員らによる課題研究発表、事例報告、授業実践紹介など

③「日本ESD学会員による自由研究発表」

☆学会員が行う研究発表。どなたでも聞くことができます。最新の研究や全国で実践されている取組を知ることができます。

🍀 会場には駐車場がありません。近隣駐車場をご利用いただくか、公共交通機関でお越しください。（伊予鉄道市内電車環状線「赤十字病院前」下車 北へ徒歩2分）

🍀 会費：無料（懇親会参加の方は別途必要）

【お申込み】 <https://forms.gle/VhvFBzHi4KeZehE99>

【問い合わせ先】

愛媛大学教育学部教育臨床講座 藤原 一弘
（愛大・ESDラボ 事務局）

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学教育学部

TEL/FAX 089-927-9531

E-mail fujiiwara.kazuhiro.xb@ehime-u.ac.jp

上記アドレスもしくはQRコードからお申込みください。（1月22日〆切）

※ FAXまたはメールでも受け付けます。

※ 当日参加も可能ですが、資料の数に限りがございます。

